

## 前線に伴う降雨による防災情報(第2報)

新庄河川事務所では、7月6日14時10分に災害対策支部(警戒体制・砂防)を設置し警戒にあたっておりますが、**角川流域、寒河江川流域、赤川流域の雨量観測所においても降り始めからの雨量が80mmを超過しました。**

**今後、天候の状況を見て鮭川流域、角川流域、寒河江川流域、赤川流域の砂防施設の巡視・点検を実施する予定です。**

### 1. 新庄河川事務所の体制

7月6日(水)14時10分 災害対策支部(注意体制・砂防)設置

#### ※災害対策支部(砂防)設置基準

注意体制:連続雨量80mmに達し土砂災害のおそれがある場合

警戒体制:連続雨量120mmに達し土砂災害のおそれがある場合

時間雨量40mmに達し土砂災害のおそれがある場合

### 2. 雨量情報(「7月6日(水)15時00分現在)

#### [鮭川流域]

小又雨量観測所 連続雨量 97mm

#### [角川流域]

柴倉山雨量観測所 連続雨量 87mm

明戸雨量観測所 連続雨量 86mm

#### [寒河江川流域]

日暮沢雨量観測所 連続雨量 103mm

#### [赤川流域]

枅形雨量観測所 連続雨量 88mm

#### 問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所

山形県新庄市小田島町5-55

TEL:0233-22-0262 (調査課直通)

副所長(砂防) しぎはら 嶋原 よしたか 吉隆 (内線205)

調査課長 くぼた 窪田 としかず 敏一 (内線351)